

第6期川崎区区民会議「だれもが住みたいまちをつくる部会」 審議課題について

審議テーマ1：地域による見守り活動の推進

- 第5期区民会議で実施した見守り活動の実態調査を踏まえた取組の展開の検討
- 見守り活動を行っている支援者が活用できる「(仮称)見守り支援マップ」づくりのための支援と普及の検討

取組の方向性

- ◇ 第5期区民会議で実施した「見守り活動の実態調査」を踏まえて、作成したパンフレットを活用し、継続的に普及・啓発に取り組んでいくため、パンフレットの第2弾を作成する。
- ◇ 第2弾のパンフレットの内容は、第5期に引き続き特徴的な見守り活動の事例紹介を掲載するとともに、見守り活動を行っている支援者自身が作成し、見守り活動に活用できる「(仮称)見守り支援マップ」の作成方法等の提案を掲載する。
- ◇ 作成する第2弾のパンフレットを見守り活動に関係のある団体等に配布し、特徴的な見守り活動の事例と「(仮称)見守り支援マップ」づくりを普及・啓発する。

審議における検討事項

- ◇ 第2弾のパンフレットの具体的な内容の検討
- ◇ 特徴的な見守り活動を行っている団体等の選定、ヒアリングの実施についての検討
- ◇ 「(仮称)見守り支援マップ」の主旨の明確化、マップを作成する対象者の整理、作成手順の整理検討、マップに掲載する情報等の例示の検討
- ◇ マップ作成後の普及・啓発方法の検討

第6回専門部会(1/31)で出された主な意見

<第2弾パンフレットの作成について>

- ① 第5期区民会議でパンフレットを作成したが、そのパンフレットの第2弾を作成してはどうか。
- ② パンフレットの内容として、1つは、第5期区民会議で作成したパンフレットと同様に「見守り活動の事例」を3つほど掲載する。(1～2ページ)3つというのは、中央地区、大師地区、田島地区の3地区からそれぞれ1つの事例を取り上げて、中央地区では渡田地区町内会、大師地区では池上新町の事例を掲載してはどうか。

<(仮称)見守り支援マップについて>

- ① 第2弾パンフレットの内容として、もう1つは、「見守り支援マップの作成」について掲載し、マップの方向性については、見守り活動をする方が活用できるマップの作成を提案したい。マップの主旨や目的を整理して、作成の方法の手順などを解説することを想定しています。(3～4ページ)
- ② 作成の手順をブラッシュアップするためにも、部会のメンバーでワークショップ的につくってみたいということが必要である。
- ③ 見守り活動をしている町内会関係者、民生委員、老人クラブなど、それぞれの立場によっても必要とされる視点が異なると思うので、整理が必要。
- ④ ワークショップはあまり大人数で1つのマップを囲むのもやりづらいと思う。例えば、見守り活動経験のある委員のそれぞれの地域でグループに分かれて意見交換して、あくまでマップを作るのが目的ではなく、こういったマップを作る際には、どういった視点で作っていけばいいかということ、支援者の視点に立って意見を出し合っていくイメージである。経験者の方は、様々な事例を知っているので、その事例を踏まえながらマップ作成のための視点を出してもらおう。

ほんじつ けんとうじこう

【本日の検討事項】

- 見守り活動事例
 - ・ 第5期で実施したアンケート調査も踏まえながら、見守り活動の事例を3つほど掲載する。(地区別もしくは団体カテゴリー別、活動が盛んな団体など)
- (仮称)見守り支援マップづくり
 - ・ (仮称)見守り支援マップづくりについて、主旨、目的、作成方法などを掲載する。
 - ・ マップを作成する対象者は、町内会関係者、民生委員、老人クラブなど見守り活動を実施している方で、活動に役立つマップづくりの提案を区民会議で行う。
 - ・ マップづくりを提案するに当たり、部会でワークショップを実施する。

⇒ 第2弾パンフレットの作成

しんぎてーま こそだ しえん じゅうじつ 審議テーマ2：子育て支援の充実

こども いくせいしえんだんたいどうし じょうほうこうかんかい かいさい てんかい 子ども育成支援団体同士の情報交換会の開催・展開

とりくみ ほうこうせい 取組の方向性

◇第1回、第2回情報交換会を開催した「大師地区」で第3回目の情報交換会の開催を検討する。

◇「中央地区」・「田島地区」での情報交換会の開催を検討する。

しんぎ けんとうじこう 審議における検討事項

◇情報交換会の開催に向けた体制づくり（事務局機能の担い手など）

◇子ども育成支援団体同士のネットワークの構築に向けた検討

ちいきじょうほうし ちいきじょうほうまっぷ けんとう 地域情報誌、地域情報マップづくりの検討

とりくみ ほうこうせい 取組の方向性

◇子育て支援のための情報発信の方策を検討する。

◇子育て支援のための地域情報誌、地域情報マップづくりの作成を検討する。

しんぎ けんとうじこう 審議における検討事項

◇どのような情報を誰に向けて発信していくのかに向けた検討

◇地域情報マップのモデル地区の選定、作成のための調査の検討

かていきょういく とりくみ すいしん けんとう 家庭教育への取組の推進の検討

とりくみ ほうこうせい 取組の方向性

◇貧困家庭の子どもの学習支援や、子どもの犯罪対策など、家庭教育への取組の推進を検討する。

しんぎ けんとうじこう 審議における検討事項

◇家庭教育への取組に向けて、内容の検討

だい かいせんもんぶかい だ だされた おも いけん 第6回専門部会（1/31）で出された主な意見

<子ども育成支援団体同士の情報交換会の開催・展開について>

① やはり事務局機能をどこが担うか非常に難しい。以前はこども文化センターが担ってはどうかということも議論したが、こども支援室が無くなるなど行政の体制も色々と動きがある中ではなかなか担い手が見つからないと思う。

<地域情報誌、地域情報マップづくりの検討について>

① 審議テーマ1の「(仮称)見守り支援マップ」づくりのワークショップにおいて、子育て支援についての視点も一緒に考えてみてはどうか。

だい かいぜんたいかいぎ だ だされた おも いけん 第3回全体会議（2/17）で出された主な意見

① 子どもの声を直接聞くことも重要だと思うので、子どもにヒアリングしていくことを進めてほしい。

② 冥加公園では、子ども達がボール遊びをできる公園にしようということで、地域の方が集まってワークショップをやって意見交換などを行っている。

ほんじつ けんとうじこう 【本日の検討事項】

●子ども育成支援団体同士の情報交換会

・大師地区における「子ども育成支援団体同士の情報交換会」をどのように継続的な開催・展開にするか。

●地域情報マップづくり

・どのような情報マップを誰に向けて作成するか。

・情報マップを子どもを持つ親などに活用してもらうためにはどのような情報を掲載したらよいか。

・どの地区をモデルとして選定するか。

・マップ作成のための調査はどのように行うか。

・1つの地区でモデル的に作成したあと、どのような展開で普及させていくか。

●家庭教育への取組

・家庭教育の取組に向けてどのような内容を検討するか。

くやくしょ がいこくじんまどぐちそうだんじぎょう りようそくしんさく けんとう
区役所の外国人窓口相談事業の利用促進策の検討

とりくみ ほうこうせい
取組の方向性

- ◇相談したい外国人市民に、窓口の存在が知られていない現状であり、外国人市民相談窓口の利用促進のため、外国人市民への広報の方法を検討し、普及・啓発を推進する。
- ◇相談窓口が一目でわかるパンフレット（多言語版）を作成する。

しんぎ けんとうじこう
審議における検討事項

- ◇パンフレット（多言語版）の体裁・内容などの検討
- ◇外国人市民の生の声を聞くためのヒアリングの実施の検討（目的、内容の整理）

だい かいせんもんぶかい だ おも いけん
第6回専門部会（1/31）で出された主な意見

- ① 外国人市民向けの相談窓口の利用促進のための広報として、内容のわかりやすいチラシを多言語化し、外国人市民が集まっている団体等に向けて配布・広報していく仕組みづくりが大切。
- ② 外国人市民の方に、生活していて困っていることやまちづくりの課題などを聞く場を設けたい。
- ③ 第5期から実施している外国人市民向けの防災フォーラムは定期的に開催しており、徐々に外国人市民とのつながりの土台はできている。

ほんじつ けんとうじこう
【本日の検討事項】

- 「（仮称）外国人市民相談窓口案内パンフレット」の作成
- 外国人市民相談窓口の利用促進のため、外国人市民への広報の方法を検討する。
- 外国人市民相談窓口が一目でわかるパンフレット（多言語版）を作成する。
- パンフレットに掲載する内容などについて検討する。
- 外国人市民へのヒアリングを実施
- 外国人市民の生の声を聞くため、ヒアリングを実施する。